

# ホテル ハイビスカス

第15回東京国際映画祭 審査員特別賞 中江裕司監督作品『ナビィの恋』

うちは、インターナショナル・ファミリー・ホテル!

出演: 蔵下穂波 照屋政雄 ネスミス 和田聡宏 亀島奈津樹 / 登川誠仁 / 平良とみ / 余貴美子

2003年ベルリン国際映画祭出品 企画: 佐々木史朗 制作: 竹中 功 川城和実 高原健二 吉川和志 プロデューサー: 佐藤美由紀 久保田 創 新井真理子 共同プロデューサー: 吉田晴彦 河野 裕 藤門浩之 アシエイト・プロデューサー: 弘中 謙 浜口知宏  
原作: 仲宗根あいに『ホテル・ハイビスカス』(新潮社刊) 脚本: 中江裕司 撮影監督: 高岡賢治 (U.S.C.) 照明: 上原正道 録音: 白取 真 美術: 金田克美 編集: 宮島竜治 助監督: 武 正晴 監督補: 長志 堅 制作担当: 森井 輝 音楽監督: 磯田 健一郎  
エンディングテーマ『白雪姫』 登川誠仁 オリジナル・サウンドトラック『ピクチャー・エンタテインメント』 企画: オフィス・シロウズ 制作: イエス・ビジョンズ/インタビジュアル/販売テレビ・オフィス・シロウズ/販売テレビ・エンタープライズ

配給: シネカノン 中Line 特別協力: 沖縄県名護市・(財)名護市観光協会・名護市商工会 協力: 沖縄ツーリスト (2002年/カラー/DTS/ウィスタ/92分) ©2002『ホテル・ハイビスカス』/トーキョー・ムービー www.shirous.com/hibiscus

うちは、インタナショナル・ファミリー・ホテル!

古くてもボロくても、人は上等! 泊ってみたい、三ツ星ホテル

★★★



宿泊料は一泊四千円のところ、今なら沖縄料理付きで三千円。でもお客さんの部屋はひとつしかない。ホテルを営んでいるのは働き者で美人の母ちゃん、三線(さんしん)とビリヤードが得意な父ちゃん、黒人とのハーフのケンジにいい、白人とのハーフのサチコねえねえ、くわエタバコのおばあ、そして元気いっぱいな小学3年生の美恵子。とても“インタナショナル”、な顔ぶれなのだ。美恵子は今日も忙しい。ホテルには新しいお客さんがやってくるし、同じクラスの親友ガツパイとミンタマーを引き連れての、キジムナー探しの冒険もある。この夏も、美恵子にとって新しい出会いがたくさん待っていた——。



## 『ナビィの恋』から4年、中江裕司監督待望の最新作!

見る人全てを魅了した『ナビィの恋』の中江裕司監督、4年ぶりとなる待望の新作がふたたび沖縄から届けられた。主人公は前作のおばあナビィから一転、小学3年生の美恵子。お転婆、と濟ませるにはあまりにも破天荒で天真爛漫、生きるエネルギーがいっぱいに溢れ、ウチナーグチ(沖縄言葉)で表現すればなんとも「ウーマクー」な少女だ。森の精霊キジムナーが息をし、至るところに神が宿る不思議に満ちた「外」の世界と対峙する美恵子の元気いっぱいの生命力は、両親、兄弟、おばあ3世代家族と、なにより沖縄の風土が持つおおらかさと神秘性に育まれた賜物。この夏、真つ青な空、こぼれる陽射し、心地よい風、広がる海原や森の緑、どこからか聞こえてくる三線の音色といっしょに、最高に元気いっぱいな映画がやってくる!

ホテル・ハイビスカスを営む面々、まずはくわエタバコのおばあに『ナビィの恋』、そしてNHK連続テレビ小説「ちゅらさん」で“沖縄のおばあ”として全国的な人気となった平良とみ。父ちゃんと母ちゃんには、沖縄民謡界を代表するファンキーな琉球唄者、照屋政雄と

ベテラン余貴美子。不思議な老人キジムナータンマーを演じるのは『ナビィの恋』について出演となった、沖縄民謡の神髄を今に伝える巨人・登川誠仁。さらにアイフルのCM出演でブレイク中の和田聡宏に加えて前作からの友情出演で西田尚美、村上淳らが中江監督のもとに駆けつけた。そして主人公・美恵子には、「世界中で美恵子が一番好き!」という蔵下穂波が沖縄の小学生3100人の応募から難関をくぐり抜け、太陽に向かって笑うハイビスカスのように強烈なヒロインを体現してくれている。

もうひとつ欠かせないのが琉球サウンド。エンディングを飾る登川誠仁の「白雲節」をはじめ、照屋政雄による「チョンチョンキジムナー」「道具の美らさ」、琉球のディーバ・大城美佐子によるア・カバワでの「子守唄」、宮古島唄の第一人者、国吉源次の「初恋」・・・、今回も沖縄のウタサー(唄の名人)たちによる唄三線が楽しめるのはもちろんのこと、なんともいえず懐かしくなる♪「クラリネットをこわしちゃった」「ABCの歌」「森の熊さん」・・・、ところが歌詞はなんだか違う? それは見ての聴いてのお楽しみ!



# ホテル ハイビスカス

監督:中江裕司『ナビィの恋』 出演:蔵下穂波 照屋政雄 ネスミス 和田聡宏 亀島奈津樹 / 登川誠仁 / 平良とみ / 余貴美子

★2002年東京国際映画祭審査員特別賞 ★2003年ベルリン国際映画祭出品作品 企画:佐々木史朗 製作:竹中 功 川城和実 高原建二 吉川和志 プロデューサー:佐藤美由紀 久保田 傑 新井真理子 共同プロデューサー:吉田晴彦 河野 聡 藤門浩之 アソシエイト・プロデューサー:弘中 謙 浜口知俊 原作:仲宗根みいこ『ホテル・ハイビスカス』(新潮社刊) 脚本:中江素子 中江裕司 撮影監督:高間賢治(J.S.C.) 照明:上保正道 録音:白取 貴 美術:金田克美 編集:宮島竜治 助監督:武 正晴 監督補:具志堅 剛 制作担当:森井 輝 音楽監督:磯田健一郎 エンディング・テーマ『白雲節』登川誠仁 オリジナル・サウンドトラック:ビクターエンタテインメント 企画:オフィス・シロウズ 製作:イエス・ビジョンズ/バンダイビジュアル/読売テレビ/オフィス・シロウズ/読売テレビエンタープライズ 配給:シネカノン **A Line** 特別協力:沖縄県名護市・(財)名護市観光協会・名護市商工会 協力:沖縄ツアーリスト (2002年/カラー/DTS/ヴィスタ/92分) ©2002『ホテル・ハイビスカス』パートナーズ www.shirous.com/hibiscus

## 7月下旬★夏休み★ロードショー

特別鑑賞券¥1500好評発売中! (税込)

劇場窓口で買い求めのみに限り、美恵子の「ハートフルフル」ポストカードプレゼント(先着限定)

梅田ロフトB1  
**テアトル 梅田**  
06(6359)1080

地下鉄「動物園前駅」5番出口/フェスティバルゲート7F  
**動物園前 シネフェスタ4**  
06(6647)7188

新京極・六角下ル  
**京極 弥生座 1**  
075(221)2744

JR三宮駅東・中央区役所北隣  
**三宮アサヒシネマ**  
078(221)5588

〔MUSIC〕オリジナル・サウンドトラック ホテル・ハイビスカス 登川誠仁「白雲節」他、この夏三ツ星の一枚! ビクターエンタテインメントより6/4発売。定価2,400円(税抜)  
〔BOOK〕原作コミック ホテル・ハイビスカス 新装版 仲宗根みいこ著 沖縄で15年以上愛され続けてきた本作の複製版が新潮社より5月下旬発売予定。A5判・定価1,300円(税抜)